

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

1 発生日

発生 令和5年7月3日(月) 速報 令和5年7月4日(火)

2 患者数

1名(男、30代)

3 概要

(1)経過

6月19日(月) 患者(岡山市)は、腹痛及び水様便の症状を呈した。

7月3日(月) 食中毒事件の患者として検査した結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるペロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2)その他

- ・患者の症状は軽症化している。
- ・6月29日に広報連絡した食中毒事件の患者である。

4 参考(患者発生状況)

区分	令和5年1月1日から
岡山市	18人
県内(岡山市を除く。)	13人
県内合計	31人

(岡山市の前年同時期の発生状況:4人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

◎岡山県は6月23日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱。(75℃で1分間以上)

をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751

腸管出血性大腸菌感染症患者の発生について

1 発 生 日

発生 令和5年7月3日(月) 速報 令和5年7月4日(火)

2 患 者 数

1名(女、30代)

3 概 要

(1)経 過

- 6月21日(水) 患者(岡山市)は、発熱、腹痛及び水様便等の症状を呈した。
- 6月22日(木) 患者は岡山市内医療機関(診療所)を受診。
- 6月27日(火) 患者は症状が改善しないため、岡山市内医療機関(診療所)を受診。
- 7月 3日(月) 食中毒事件の患者として検査した結果、腸管出血性大腸菌(O157)によるベロ毒素産生が確認されたため、岡山市保健所に届出。

(2)その他

- ・患者の症状は消失している。
- ・6月29日に広報連絡した食中毒事件の患者である。

4 参 考(患者発生状況)

区 分	令和5年1月1日から
岡 山 市	19 人
県内(岡山市を除く。)	13 人
県 内 合 計	32 人

(岡山市の前年同時期の発生状況:4人)

◎報道に関しては、患者等のプライバシーの保護について、特段の配慮をお願いします。

◎岡山県は6月23日に県下全域に「腸管出血性大腸菌感染症注意報」を発令しています。

※ 腸管出血性大腸菌感染症を予防するために

手洗いの励行。(調理前、食事前、用便後)

十分な加熱。(75℃で1分間以上)

をお願いします。

【問い合わせ先】

岡山市 保健管理課 森・山本 直通086-803-1251 内線5751